

平成29年度「県内大学生が創る奈良の未来事業」
最優秀賞・優秀賞を受賞した政策提案

最優秀賞

政策提案の名称	学んで守ろう僕らの森—中高大連携森林学習プロジェクト
在籍する 大学等の名称	近畿大学
代表者の 学部・学科・学年 及び氏名	農学部環境管理学科3年 奥芝 理那
政策提案の概要	奈良県土のおよそ8割は森林で覆われており、林業は奈良県の重要産業の一つである。森林のもつ多面的かつ公益的機能と、森林環境の管理・保全における林業の役割を理解することは、持続可能な森林環境の管理・保全体系構築のための基礎となる。本プロジェクトは、専門知識をもつ大学生が中高校生を対象とした段階別森林学習プログラムを開発し、ボランティアを動員して大学生自ら実施することで、全学習年代をカバーする森林教育システムを構築し、森林の管理・保全と林業振興のための県民の意識醸成と理解向上を実現する。
「主な政策集」のうち 該当する政策課題	5 林業・木材産業の振興

優秀賞

政策提案の名称	小学生を対象としたパラリンピック教育プロジェクト
在籍する大学等の名称	奈良教育大学
代表者の学部・学科・学年及び氏名	教育学部教科教育専攻保健体育専修中等教育履修分野3年次 小田 陽介
政策提案の概要	2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催される。本事業は、特にパラリンピックを取り上げ、奈良県の小学生にその魅力や価値を教えることを目指すものである。児童がパラリンピック種目を実際に体験するとともに、車いすバスケットボールの試合を観戦し、選手による講話を聞く。これによってパラリンピックについての理解を深め、スポーツとしての価値を学ぶことができる。こうしたパラリンピック教育を通して、インクルーシブで多様性のある社会の実現につなげたい。
「主な政策集」のうち該当する政策課題	7 地域医療・介護・福祉の取組の推進 9 学びの支援 11 スポーツの振興 15 暮らしやすいまちづくり
政策提案の名称	留学生による奈良の旧正月フェスティバル
在籍する大学等の名称	奈良女子大学
代表者の学部・学科・学年及び氏名	大学院人間文化研究科博士後期課程社会生活環境学専攻1年 林 君嶸
政策提案の概要	本事業は奈良県の冬季オフシーズンの観光課題に向け、留学生の視点から外国人観光客の誘致を図る。アジアでは旧正月・春節を祝う国・地域が多く、訪日観光客も多い。しかし、その時期、日本ではお正月行事が行われていない。そこで、各国・地域の旧正月休暇に訪日した外国人観光客を対象に、日本・奈良のお正月文化を体験する機会を創り、オフシーズンの外国人観光客増加を寄与する。また、奈良の留学生や外国人在住者が本事業に参加することで日本・奈良の魅力や伝統的なお正月文化を学ぶ。
「主な政策集」のうち該当する政策課題	3 観光の振興 9 学びの支援